

3-4

勤労者福祉の向上



目次

筑後・八女地区雇用問題協議会事務	1
久留米広域勤労者福祉サービスセンター負担金	3
勤労者家庭支援施設管理運営業務	5

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 319 事務事業名 筑後・八女地区雇用問題協議会事務

部 市民生活部

担当部署 福祉事務所市民生活・年金係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 4 勤労者福祉の向上

上位施策のねらい
雇用が増え、勤労者が安定して働け、家族と安心して暮らしていける環境が整っている。

基本事業 雇用の安定と確保

必要度合 市民の生命・財産・権利を擁護、不安解消

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

様々な労働者のおかれている状況を踏まえ、経営者、勤労者・失業者・退職者への各分野セミナーや相談会、啓発活動を行うことで、経営者への情報提供、労働者の能力開発・職業訓練などの技術的サポートやノウハウを就業に役立たせる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民経営者		福岡県筑後労働者支援事務所福岡県八女公共職業安定所

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

筑後八女地区雇用問題協議会では、事務局を構成団体で持ちまわり担当している。
雇用改善事業として、労働者支援事務所と共催で労働相談会を開催した。また、労働者福祉向上のため、久留米広域勤労者サービスセンターに関する事業を実施した。

成果指標名①	単位
セミナー等参加者	人
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
会議回数	回

活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画	
		事業計画	事業計画	事業計画	事業計画	事業計画	事業計画	事業計画	
年度別計画	計画								
	実績	◆筑後・八女地区雇用問題協議会 ◆無料法律相談（職場での悩み事相談・労働関係法律相談）	◆筑後・八女地区雇用問題協議会 ◆無料法律相談（職場での悩み事相談・労働関係法律相談）						
ア	予算額・決算額	千円	0	0	0	0	0	0	
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0	
	その他財源		0	0	0	0	0	0	
	地方債		0	0	0	0	0	0	
	一般財源		0	0	0	0	0	0	
	イ	従事者数(正規)	人	0.08	0.08	0.08	0.00	0.00	0.00
	ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	532	532	532	0	0	0
	ク	成果指標①	人	5.00	4.00	15.00	15.00	15.00	0.00
②			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
④			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
ケ	活動指標①	回	1.00	1.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 319 事務事業名 筑後・八女地区雇用問題協議会事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	国（公共職業安定所、労働基準監督署）、県（労働者支援事務所等）、自治体、商工団体、労働団体が集まって協議する貴重な場である。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	全ての使用者、労働者を対象としている。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	近年は労働相談会事業のみの開催となっている。今後の協議会のあり方について、八女市、広川町と平成25年度中に検討予定。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	平成20年度より自治体負担金は徴収していない。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 青木 靖文	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 手段改善 <input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 今後の協議会のあり方について、他の団体との協議が必要
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 323 事務事業名 久留米広域勤労者福祉サービスセンター負担金

部 市民生活部

担当部署 福祉事務所市民生活・年金係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 4 勤労者福祉の向上

上位施策のねらい
雇用が増え、勤労者が安定して働け、家族と安心して暮らしていける環境が整っている。

基本事業 労働者福祉対策の充実

必要度合 投資額や事業リスクにより民間では不可能

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

不況が続く中、中小企業の事業者にとっては経営も困難である。福利厚生制度を充実させる事が難しい。しかし、優秀な人材を確保するため大きな役割を持つ制度である。また、労働者にとっては充実したサービスを受ける事が出来福祉の向上が図られ働く喜びを得ることが出来る。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	加入者		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

平成16年度より構成団体として加入。
加入後、事業所の入会や退会などの一切の手続きはサービスセンター事務局が行っている。
加入促進を図るため、平成24年度は市内企業意見交換会での事業周知、商工会議所と連携し商工会議所だより配布時に事業所への加入案内チラシ配布を実施した。

成果指標名①	単位
市内加入事業所	団体
計算式	

成果指標名②	単位
市内加入者	人
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
構成団体負担金額	千円

活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	周知活動							
	周知活動							
年度別計画	実績							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円	190	323	380	380	380	380
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		190	323	380	380	380	380
	イ従事者数(正規)	人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	256	389	446	446	380	380
	ク成果指標①	団体	17.00	18.00	20.00	20.00	22.00	22.00
	②	人	117.00	139.00	150.00	150.00	180.00	180.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	千円	190.00	323.00	380.00	380.00	380.00	380.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 323 事務事業名 久留米広域勤労者福祉サービスセンター負担金

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	非正規雇用の増加により、企業が福利厚生面にウエイトを置かなくなってきている。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	中小事業所及びそこで働く勤労者への支援は必要である。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	加入の際には、入会金、会費が必要である。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	県南7市3町により支援しており、加入事業所としてはスケールメリットを活かしたメニュー豊富な福利厚生サービス提供が可能となる。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	近隣自治体と比較すると加入事業所が少なく、市内事業所への周知に取り組む必要がある。自治体負担金は会員数割合により決まるため、加入が拡大すれば負担金増となることが見込まれる。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 青木 靖文	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 889 事務事業名 勤労者家庭支援施設管理運営業務

部 総務部

担当部署 勤労者家庭支援施設係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 4 勤労者福祉の向上

上位施策のねらい
雇用が増え、勤労者が安定して働け、家族と安心して暮らしていける環境が整っている。

基本事業 労働者福祉対策の充実

必要度合 投資額や事業リスクにより民間では不可能

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

働く婦人の家（他市町村）

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

労働者及びその家族が、施設を利用し、指導・講習・実習等を行い、休養及びレクリエーションを行うことで、職業生活と家庭生活との両立を図ることが出来ている。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民（利用者）		中央公民館

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

- 貸館業務（予約、料金徴収、インフォメーション業務）
- 施設営繕業務
- 施設管理業務

成果指標名①	単位
利用件数	件
計算式	

成果指標名②	単位
利用者数	人
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
施設開館日数	日

活動指標名②	単位
計算式	

活動指標名③	単位
計算式	

活動指標名④	単位
計算式	

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	管理・運営 開館日 平日 244日 土曜日 51日 日曜日 51日	管理・運営 開館日 平日 245日 土曜日 48日 日曜日 52日	管理・運営 開館日 平日 244日 土曜日 50日 日曜日 56日					
	管理・運営 開館日 平日 244日 土曜日 51日 日曜日 51日	管理・運営 開館日 平日 245日 土曜日 48日 日曜日 52日						
年度別計画	実績							
ア予算額・決算額	千円	27,401	30,372	31,114	31,614	31,614	31,614	31,614
国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
その他財源		2,367	1,990	1,990	2,000	2,000	2,000	2,000
地方債		0	0	0	0	0	0	0
一般財源		25,034	28,382	29,124	29,614	29,614	29,614	29,614
イ従事者数(正規)	人	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ従事者数(臨時等)	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	33,050	36,021	36,763	37,263	37,263	37,263	37,263
ク成果指標①	件	5,961.00	5,982.00	6,800.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②	人	99,934.00	82,043.00	100,000.00	100,000.00	100,000.00	100,000.00	100,000.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	日	346.00	346.00	350.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	79.1	87.7	88.8	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 889 事務事業名 勤労者家庭支援施設管理運営業務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	施設建築から30年経過しており、老朽化している箇所も目立つようになってきている。50年保持を見込んで、随時改装していく必要がある。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか		上位施策貢献度	中
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか			
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか		成果向上の余地	中
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか		コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 手段改善 <input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 施設の老朽化に伴い、突発的な修繕に対応するために修繕料を1,000千円から1,500千円に増額するもの。
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u> _____		